

7-10. 定期予防接種者数の推移

□乳幼児

各年度3月31日現在

種類／年度	23	24	25	26	27
BCG	594	576	709	596	662
ヒブ※3	2,304	2,221	2,596	2,505	2,665
小児用肺炎球菌※3	2,619	2,453	2,429	2,490	2,679
ポリオ(生)	682	261	-	-	-
ポリオ(不活化)	-	1,833	1,091	640	202
三種混合	2,450	1,923	591	166	3
四種混合	-	522	2,092	2,435	2,641
水痘	-	-	-	1,377	1,373
麻しん・風しん混合Ⅰ期(1歳)	627	584	554	658	642
麻しん・風しん混合Ⅱ期(年長児)	658	724	754	738	659
日本脳炎Ⅰ期	2,308	2,691	2,022	1,959	1,899

※平成24年9月から不活化ポリオ、平成24年11月から四種混合が導入されたため、生ポリオは平成24年春の集団接種で終了となった。

※水痘は平成26年10月から定期接種となった。

□小中学生

種類／年度	23	24	25	26	27
二種混合	592	569	665	542	477
日本脳炎Ⅰ期不足	1,359	1,417	1,055	815	565
日本脳炎Ⅱ期	224	651	318	333	459
麻しん・風しん混合Ⅲ期(中1)	606	635	-	-	-
※1 麻しん・風しん混合Ⅳ期(高3)※ 2	569	546	-	-	-
子宮頸がん予防※3※4	1,281	1,578	250	8	-

※1※2 平成18年度から麻しん・風しん混合ワクチンの追加接種がはじまり、それまで受けていない者に対して、中1か高3で受けられるように経過措置がとられている。(平成20年～平成24年)

※3 ヒブ・小児用肺炎球菌・子宮頸がん予防は、平成23年度から国の「ワクチン接種緊急促進事業」に基づいて開始し、平成25年度から定期接種化された。

※4 HPVワクチン接種後にワクチンと因果関係を否定できない症状がみられたため、平成25年6月14日から副反応等について国民に適切な情報提供ができるまでの間、積極的な接種勧奨を差し控えることになった。

□(高齢者)

種類／年度	23	24	25	26	27
インフルエンザ	6,345	6,640	6,935	7,636	8,049
肺炎球菌	-	-	-	1,710	1,445

※高齢者肺炎球菌は平成26年10月から定期接種となった。

提供:健康増進課